

富士と湖の 自然をみつめて

Nature in and around Mount Fuji



剣丸尾溶岩流の溶岩樹型内で氷筈(ヒョウジュン)の調査を始めました

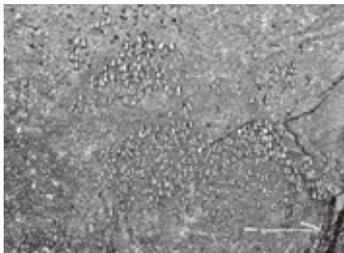
12月広報で富士風穴内で氷筈・氷柱の調査を開始したことをお知らせしましたが、溶岩洞穴と溶岩樹型での違いを確認するために、河口湖フィールドセンター近くにある剣丸尾溶岩流で出来た溶岩樹型内で、氷筈やつららの出来方と温度の関係を調べ始めました。溶岩樹型の奥と中央の地表と天井近く、入り口の地表の5地点で5分おきの温度をロガーを使って連続して調べています。

12月12日頃から少しずつ氷筈が出来はじめ、20日現在入り口付近に4個の小さな氷筈とつららが(写真)、中央付近に小さな氷筈が数個、奥に氷筈が2個出来ています。外気温と樹型内の各地点での温度変化が関係して氷筈とつららが出来ると考えられますが、どの位の温度の時に氷筈が出来るのか細かく観察しようと、5~10分おきのインターバル撮影を行い写真でも記録しています。

すぐ近くの場所でも氷筈の出来る時間が違うこと、入口・中央・奥でも早い時期に出来る場所と寒さが厳しくなってから出来る場所があるなど、予想以上に微妙な温度変化で出来るようです。氷筈の成長を見るのを楽しみにしながら調査を続けたいと思います。



西湖コウモリ穴で678頭のコウモリが確認されました



西湖コウモリ穴でコウモリ類の越冬調査をして下さっている動物写真家の中川雄三氏から、12月15日の調査時に、これまで最高の678頭のコウモリ類が確認されたと報告を受けました。写真は中川雄三さんが撮影された662頭のコキクガシラコウモリの群れで、点のように見えるのが全てコキクガシラコウモリです。「昔は西湖コウモリ穴には鈴なりにコウモリの群れがいた」という話を彷彿とさせる素晴らしい光景です。この場所以外に3頭のコキクガシラコウモリと12頭のコキクガシラコウモリ・1頭のウサギコウモリが見られ、3種計678頭のコウモリ類が確認されたそうです。これ程まで沢山のコキクガシラコウモリが確認されたのも、中川さんは東日本大地震の影響かもしれないとおっしゃっています

が、西湖コウモリ穴の環境がコウモリ類の越冬にも良い条件がそろって来ていることの証といえましょう。また、冬季はコウモリ類の越冬のために西湖コウモリ穴を閉鎖して保護してきたことの成果ともいえましょう。

梨ヶ原の猛禽類(2)ハイロチュウヒとケアシノスリが見られ始めました

12月広報で梨ヶ原の猛禽類の様子を報告しましたが、12月に入ってようやくハイロチュウヒとケアシノスリを確認することができました。特に、ハイロチュウヒは山梨県レッドデータブックで情報不足とされている種で、様々な図鑑でも「冬鳥として渡来するが数は少なく、特に雄の成鳥はまれである」とされています。

写真はハイロチュウヒの雄成鳥で、きれいな青みがかった灰色をしています。10・11日には枯れ木や石の上に止まり餌を探す様子と、地表数mの場所をV字状に翼を広げて滑空する様子を見ることが出来ました。

広大な草原地帯は、夏鳥達の繁殖の場所としてだけでなく、冬鳥達の大切な越冬環境ともなっています。



2012年も新たな気持ちで、富士河口湖町を中心とした富士山全体の自然保護を目指して調査活動を展開して行きたいと思えます。皆様方の益々のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

ショート・ニュース

- 11月7~9日にNHKによる船津胎内神社の取材があり、宮司の中村和行氏に解説をして頂きました。元旦の19時30分からBSプレミアムで1月8日に再放送される予定です。
- 12月15日に環境省生物多様性センターをCOP10大使で、生物多様性に理解の深い歌手のMISIAさんが訪れました。当日渡辺通人が河口湖フィールドセンターと自然共生研究室の活動の一部を紹介させていただき、富士山の生物多様性の現状に関心を持っていただくことができ、後日御礼の品をお送りいただきました。

ご意見・ご質問は、TEL 0555-72-4331 (FAX 72-4341) 河口湖フィールドセンターまで



富士北稜高校生徒発表会

- 日時 2月18日(土)
展示発表 午後1時〜3時55分
生徒発表 午後1時45分〜3時15分
 - 会場 富士北稜高校体育館
(上履きをご持参下さい)
- ※駐車場が狭いためなるべく乗り合わせでお願いします。

●問合先 富士北稜高校 TEL22・4161

国際交流協会主催 料理教室

- 〜バレンタインパーティーを楽しめる
- 〜スイーツづくりをしましょう〜
- 日時 2月5日(日) 午後1時30分〜
- 場所 勝山ふれあいセンター2階調理室
- 講師 後藤照夫さん ■参加費 実費
- 定員 20名(定員になり次第締め切ります)
- 持ち物 エプロン
- 申込受付日 1月30日(月) から
- 申込・問合先 TEL72・1129 町役場企画課内
富士河口湖町国際交流協会事務局

子育て支援グループ「ひだまり」

参加者募集中

子どもの年齢に関係なく、発達その他ちよつと気になるお子さんを育てている親が集まり、情報交換をしたり、気さくに話をする場です。まずは母親同士一緒にストレスを発散してみませんか

- 日時 1月21日(土) 午前10時〜
2月18日(土) 午前10時〜
- 場所 中央公民館(予定)
- 問合先 TEL090・5443・5485 渡辺
Mail: hidamari@hnti.sakura.ne.jp

地域交流事業スイートベリーKATUYAMA

〜昔ながらの杵と臼での餅つき〜
富士五湖アコースティック
ククラブのギターライブ演奏を聴きながらみんなで楽しく食べましょう。
ご近所お誘いのうえ是非お越し下さい。



- 日時 1月28日(土)
午前11時〜
- 場所 スイートベリーKATUYAMA
(旧勝山村役場)
- 問合先 TEL72・6682 渡辺

展覧会「東日本大震災の記録」

- 期間 開催中〜2月26日まで
- 場所 「浜口タカシ写真美術館」
精進マウントホテル内
(富士河口湖町精進301番地)
- 入場料 無料
- 問合先 精進マウントホテル TEL87・2200

スノーボード無料講習会

- 主催 山梨県スキー連盟スノーボード部
- 日程 1月28日 ふじてんスノーリゾート
- 受付 午後6時 ■講習 7時〜8時30分
- ※級別検定(有料)もあります。8時30分〜
- 対象 中学生以上〜シニア
- その他 レッスンは無料です(リフト代・レンタル・飲食代は個人負担となります。怪我事故等の責任は負えません。保険や滑走は各自の責任でお願いします。)

- 予約 開催3日前までにメールで予約
- 問合先 S A Y教育本部S B部長 小田勝美

TEL0555・85・3091(ふじてん)
Email: sayboard@sa-yamanashi.org

家族支援セミナー公開講演会

山梨県若者サポートステーションでは、概ね15歳〜39歳までの方の職業的自立支援を行っています。今年度、家族支援セミナーとして公開講演会を開催いたします。

- 日時 2月4日(土) 午前10時〜12時
- 場所 山梨県立青少年センター
リバース和戸館 視聴覚室
甲府市川田町517番地

- 講演会 山口勝弘氏(山梨英和大学教授)
「家族のコミュニケーションについて考える」
- 申込方法 事前に電話でお申し込みください
- 定員 40名 ■参加費 無料
- 問合先 山梨県若者サポートステーション
TEL055・230・2239

※講演会終了後、ピア・ファミリーサークルも開催します。

NHK学園 平成24年度生徒募集中

- ◎広域通信制NHK学園高等学校普通科
- 概要 全国どこからでも入学可能。NHKのテレビ・ラジオの放送を利用した特色のある教育課程で、3年間で高校卒業資格を取得。登校は月に1〜2回。
- 履修年数 3年(転編入あり)
- 募集対象 中学校を卒業した方、または23年3月に卒業見込みの方。高等学校中退者他。
- ※願書受け付け順に書類選考と面接を行います。
- 受付期間 1月18日〜4月20日(必着)

- ◎NHK学園コミュニケーション・ボランティア専攻
- 概要 全国どこからでも入学可能。誰もが住みやすい地域社会をつくるために、多様な



生活課題に対して幅広い知識を持ち、自ら主体的に適切な支援ができるコミュニケーション・ボランティアの育成をめざします。

■履修年数 6か月〜2年

■募集対象 高等学校卒業以上、または同等かそれ以上の学力のある方。24年3月に卒業見込みの方。ただし、「教養生」は必要なし。

※出願書類により入学手続きを行います。

■受付期間 1月23日〜3月27日(必着)

※案内資料を無料で差し上げています。

◎NHK学園社会福祉士養成課程

■概要 地域や社会福祉施設等で、高齢者や障害者に対して福祉に関する相談援助を専門的に行う国家資格である社会福祉士の受験資格を取得できます。

■履修年数 1〜2年

■募集対象

一般養成科 大学等を卒業した方
短期養成科 福祉系大学等において基礎科目を履修して卒業した方

TEL 0425723151

●請求・問合せ http://www.n-gaku.jp

ホームページ

放送大学 4月生募集のお知らせ

放送大学では平成24年度第1学期(4月入学)の学生を募集中です。

放送大学はテレビやラジオの放送を利用して授業を行う通信制の大学です。

働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽してみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

○15歳以上の方なら、1科目から学習する選科履修生・科目履修生として入学できます。

○18歳以上の大学入学資格をお持ちの方なら、入学試験はなく、全科履修生として入学でき、4年以上在学して、124単位を修得し卒業すると、学士(教養)の学位を取得できます。

○一つの分野を体系的に学びたい方には「放送大学エキスパート」を実施しています。

■出願期間 2月29日まで。

※資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学山梨学習センターまでご請求下さい。放送大学ホームページでも受け付けております。

●請求・問合せ TEL 05512512238

ホームページ http://www.ouj.ac.jp

小学3年生から高校生のための春休み海外派遣 参加者募集

国際青少年研修協会では体験を通してお互いの理解や交流を深め国際性を養うことを目的に海外派遣事業を行っています。

■日程 3月25日〜4月5日の内 10〜12日間

■内容 ホームステイ、ボランティア、国際交流、学校体験、地域見学、野外活動など

■派遣先 米国、英国、豪州、カナダ、ニュージーランド、カンボジア、フィジー

■費用 29.8万〜43.8万円別途共通経費

■問合せ 文部科学省所管

(財)国際青少年研修協会

TEL 0364594661

Email info@kskk.or.jp URL www.kskk.or.jp

ちびっこ探検学校ヨロン島 参加者募集

国際青少年研修協会では、沖縄に近い南の島、ヨロン島のサンゴ礁の海と美しい自然の中で全国から参加する仲間との共同生活や野外活動を

通して、友達作りの楽しさを知り、お互いの理解や交流を深め、積極的にチャレンジする心を養い、外国人小学生と活動を共にし、国際感覚を身に付ける第一歩とする事業を行います。

■日程 3月27日〜4月2日(6泊7日)

■内容 海水浴、イカダ作り、ハーレー船大会、サトウキビ刈り、洞窟探検など。

■場所 鹿児島県大島郡与論島

■対象 小2〜6年 200名

■説明会 2月12日静岡県、2月19日東京都等

■問合せ 文部科学省所管

(財)国際青少年研修協会

TEL 0364594661

URL www.kskk.or.jp

富士吉田共同高等職業訓練校

Ⅱ2級土木施工管理技士受験準備講座Ⅱ

■日時 7月中旬〜18日間 午後6時〜9時

■受講料 30000円(訓練校会員)

32000円(会員以外)

■対象者 2級土木受験資格該当者

■締切 3月16日

■申込先 富士吉田職業訓練協会

TEL 225214

県立都留高等技術専門校〔在職者訓練〕

Ⅱ初心者のためのパソコン講座(第2回)Ⅱ

■日程 3月1日〜計4日間 午後6時〜9時

■定員 20名 ■受講料 2100円

※既定の用紙に記入し、申し込みください

■問合せ 県立都留高等技術専門校

TEL 0554438911

FAX 0554438912



県立産業技術短期大学【能力開発講座】

Ⅱ 電子回路シミュレータSPICE入門講座Ⅱ

■ 日 程 3月7～8日 午前9時～午後4時

■ 定 員 10名 ■ 受講料 3300円

Ⅱ N C 旋盤加工技術講座Ⅱ

■ 日 程 3月22～23日 午前9時～午後4時

■ 定 員 10名 ■ 受講料 3300円

Ⅱ 国内旅行業務取扱管理者試験講座Ⅱ

■ 日 程 3月21日～3日間 旅行業法

3月26日～3日間 国内旅行実務

午前9時～午後4時

■ 定 員 10名 ■ 受講料 各4900円

■ 場 所 産業技術短期大学校（甲州市塩山）

● 問合先 県立産業技術短期大学校

TEL 0553・32・5202

山梨県職業能力開発協会【能力開発講座】

Ⅱ ワード2007入門Ⅱ

■ 日 程 2月8日～計6日間 午後6～9時

■ 受講料 8500円会員 10500円非会員

Ⅱ 先行管理の手法と運用Ⅱ

■ 日 程 2月9日～計6日間 午後6～9時

■ 受講料 8000円会員 10000円非会員

1月26日は文化財防火デーです。

毎年1月26日は文化財防火デーとして、全国各地で防災訓練などが実施されています。昭和24年（1949）1月26日に奈良県の法隆寺の金堂が火災により焼失したことを教訓に、文化財防火デーの制度がはじまりました。貴重な文化財を火災から守りましょう。



Ⅱ ホームページ作成Ⅱ

■ 日 程 2月22日～計6日間 午後6～9時

■ 受講料 8500円会員 10500円非会員

■ 場 所 山梨県立中小企業人材開発センター

甲府市大津町2130・2

● 問合先 山梨県職業能力開発協会

TEL 055・243・4916

歩行型除雪機による事故を防ごう

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、使用者の責任において、正しく、安全に作業しましょう。

- 1 人がいるときは使わない。
- 2 作業中はまわりに人を近づけないで下さい。
- 3 雪かき棒を使って
- 4 雪つまりを取り除く時には、エンジンを停止し必ず雪かき棒を使って下さい。
- 3 エンジンを掛けたまま離れない
- 4 作業時以外は必ずエンジンを停止して下さい。
- 4 後方注意
- 後進するときは、足元や障害物に気を付けて下さい。

● 問合先 社団法人日本農業機械工業会

除雪機安全協議会

TEL 03・3433・0415

URL www.jfmma.or.jp



平成24年

平成24年
2月1日
(水)

**経済センサス
活動調査**

「経済の国勢調査」です。全国すべての企業・すべての事業所が対象です。

調査票は平成24年1月末日までにお届けします。2月1日以降に提出をお願いします。

- この調査は、統計法に基づく基幹統計調査で、調査票に記入して提出する義務があります。
- 提出された内容は統計作成の目的以外(税の資料など)には、絶対に使用しません。



家庭を守る防災対策 Part 59

[火災の起こりやすい季節]

これからの時季は空気が乾燥して火災の起こりやすい季節です。暮らしのなかに防火の習慣を身につけましょう。

野焼き	強風時や空気が乾燥している時は避ける。 そばに消火用具を用意し、消火を十分確認する。
コンロ	調理中はコンロから離れない。 コンロのそばに燃えやすい物を置かない。
たばこ	寝たばこはしない。 火のついたままのたばこを灰皿に入れたまま席を外さない。
ストーブ	ストーブで洗濯物を乾かすなど、そばに燃えやすい物を置かない。 消火を十分に確認する。
火遊び	ライターやマッチなどを子供の手の届く場所に置かない。 日頃から子供に火の恐ろしさを話し、火気の扱いについて理解させる。
電気の配線	たこ足配線をしない。 コード周りにほこりをためないようにしておく。

また、消防法の改正により住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。海外ではこの警報器によって住宅火災による死者が大幅に減少した結果が出ています。設置していない家庭は設置しましょう。

義務付けられている箇所

- ◆寝室 ◆階段上部（2階以上に寝室がある場合）
- ◆1階の廊下（1階でも4畳半以上の部屋が5つ以上ある場合）

管理課 防災係 TEL 72-6013



ふじサンサン

富士河口湖町男女共同参画推進委員会

「男女共同参画推進条例制定 記念フォーラム」が開催されました

渡辺 和正

「男女雇用機会均等法」が公布され四半世紀が経過し、女性が家庭だけに留まらず職場はもとより地域のボランティア活動など幅広く定着しつつあるように感じられます。

しかし、戦後男女平等が憲法に明記され、尚且つ叫ばれているにも拘らず「家庭」「地域」「職場」では、女性の地位向上を阻む慣習などが多くあります。このような事から男女共同参画社会づくりのためにも、いくつかの法整備も実施されました。

富士河口湖町においても平成十九年「一人ひとりと心豊かに輝けるまち『ふじサンサンプラン』」が策定され、以来男女共同参画推進委員会を中心にこれを実行すべく数々の事案の検討、研修会への積極的参加、他市町村との意見交換会など推進活動を重ねることにより、平成二十三年三月「富士河口湖町男女共同参画推進条例」が制定され、四月より施行されました。去年十二月三日「条例制定記念フォーラム」が開催されました。当日は悪天候にも拘わらず多くの町民の皆さん方に参加を頂き、推進委員のパフォーマンス及び萩原なつ子（笛吹市出身）立教大学教授による記念講演『元気な地域を創る！』と題して身近な事例を引き合いにお話をして頂き、興味深く聴く事ができました。

これからも機会あるごとに、啓発活動を行ない「男女共同参画」ということが誰にも自然に溶け込める事が出来る様な町にしたいものです。そのためには「家庭」「地域」「職場」「学校」において、一人一人がお互いを認め合い、助け合い、協力しあう事が大切ではないでしょうか。

社協だより

『東日本大震災』義援金の協力 おかげでいっしょに

「東日本大震災」の被災地に
対して、町内の多くの方から
引き続き心温かい義援金をい
ただきました。

義援金は、前回分から12月
12日現在で、『十二万六千八百
五十五円』となり中央共同募
金会及び、日本赤十字社を通
して、被災地の皆さんに送ら
れております。

町を通して、次の方々から
義援金をいただいております。

なお、直接募金箱への募金
や他の義援金窓口を通して、
多くの方々からご協力をいた
だいております。ありがとうございます。

町並びに、町社協では、今後
も継続して、義援金の受付を
しております。

義援金総額 14,792,803円 (H23.12.12現在)

義援金協力者名 順不同、敬称省略
◎NPO法人

◎日本国際ふれあい協会

◎長浜ふるさと祭り

◎ウイステリア

◎河口湖

◎スクエアランスクラブ



赤い羽根共同募金には、税制上の優遇措
置があります。所得税、法人税個人住民税
が対象。(※所定の領収書が必要)

参加者募集

「心身障害児者交流の集い」
を開催します

『心身障害児者交流の集い』

町社会福祉協議会では、心身障害児
者やその家族、ボランティアの方々が
交流を図れる場として、年1回交流の
集いを開催しています。

今回は、日本赤十字社山梨県支部よ
り講師を招き、「災害時の応急手当
について学ぶ(三角巾
編)」の講義、実演をし
ていただき、今後の生
活に役立てていく内
容です。



開催日時：平成23年2月16日(木)
午前10時～午後2時30分

開催場所：勝山ふれあいセンター2階

対象者：町内在住の身体障害者手帳
並び療育手帳保持者とその
家族、ボランティア

申込み：2月2日(木)までに
町社協事務局へ(TEL72-1430)

新年明けまして

おめでとうございます

町社協では、誰もが住み慣れた地
域で共に支え、助け合いながら、安心
して暮らせるまちづくりを住民の皆様
とともに進めていきます。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

富士北麓高齢者作品展

60歳以上でアマチュアの方、
出品作品を募集します

出品作品を募集します

忍野村を主催地として、平成24年2
月24日～27日に、忍野村写真絵手紙美
術館にて富士北麓高齢者作品展を開
催します。そこで、60歳以上でアマチ
ュアの方の作品を募集します。



出品の申込みは、1
月30日(月)までに、老
人クラブ会員は、所属
する老人クラブ会長へ、
会員以外は、町老連事
務局(町社協)へお願い
します。なお、出品され
る方は、出品種目、作品規格など詳細
がありますので事務局にお問合わせ
下さい。

町社協事務局へ(TEL72-1430)

個人住民税の

寄付金税額控除について

◇町社会福祉協議会に寄付された個
人は、寄付金税額控除を受けるこ
とができます。

所得税の控除対象寄付金のうち、都
道府県又は、市町村条例で定めるもの
を個人住民税の税額控除の対象とす
ることが出来ます。

県では知事の指定する法人又は団
体に個人が寄付を行った場合、従来の
所得税に加えて、寄付者の個人県民税
の一定額が税額から控除できます。

- ・平成24年度課税分の個人県民税から
税額控除の対象となります。
- ・平成23年1月1日以降に支払った寄
付金から対象となります。

◎個人住民税の寄付金税額控除を受
けるためには、確定申告が必要です。

◎確定申告を行うには、寄付をした際
に受け取った寄付金受領証明書を
添付する必要がありますので、大切
に保管してください。

問合せ先

町社協事務局へ(TEL72-1430)

助け合い運動の

ご協力ありがとうございました

ございました

64回目を迎えた赤い羽根募金、歳末
助け合い運動は12月末日まで行われ、
区会・自治会・企業・自営業者・学校・
民生委員等多くの皆様からご協力を
いただきました。心よりお礼申し上げ
ます。

